

テーマ	テーマ詳細	検討の方向性
空き家の利活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ○現在増えつつある空き家の利活用を進め、それによって空き家のネガティブイメージの払しょくや、価値観の変化等を促し、更なる利活用を目指す。 ○さらに空き家の利活用による関係人口の増加等へつなげていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既の実施している空き家のDIYワークショップ事業（関係人口創出事業）を発展させるため、連携できる企業を探す。 ○同じテーマを持つ南木曾町との連携の可能性を探る。
伊那谷地域の里山を守る竹林整備及び竹資源活用商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> ○自生被害のある竹林について、製品化等で価値を見出す。 ○竹林整備を通じて、ゼロカーボン化や水資源の保全等へ意識を向けていくような流れを生み出したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○根羽村、根羽村森林組合とともに、製品化の方法や竹の活用方法の事例研究等を行う。 ○事例研究を基に活用方法を検討し、連携できる企業を探す。 ○竹林整備の先進地として、企業と連携し研修プログラムの開発を目指す（そのための連携企業を探す）。
リニアがもたらす人の流れを活かすことができるビジネスゾーンへのオフィス誘致及びエス・バードによるオフィス支援機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ○リニア駅とエス・バードを結ぶ区域（元善光寺駅周辺）を、「サスティナブルオフィスゾーン」としてICT産業などのサテライトオフィス等の誘致を推進。 ○それにより、リニアがもたらす人の流れを活かすことができるビジネスゾーンを形成するとともに、リニアを利用した大都市と地方にまたがる新しいライフスタイルの創出。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT産業などのサテライトオフィス等の誘致を推進するため、地域でIT人材を育成・発掘ができる取組を始め、人財プール作る。 ○また、県外IT企業の立地条件のニーズ把握等を行う。

テーマ	テーマ詳細	検討の方向性
竹を活用した種苗事業の立ち上げ	<ul style="list-style-type: none"> ○竹の自生被害対策として、竹を粉砕した粉を肥料として活用し、種苗事業等の確立を目指したい。 ○また、正確な市場情報や販路確保等が課題であり、連携を見出したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○竹の肥料としての加工や、販路拡大の支援ができる企業との連携。 ○同テーマを持つ飯田市と連携の検討。
リニア・三遠南信道の開通を見据えた土地活用と地域ブランディングの形成	<ul style="list-style-type: none"> ○リニア及び三遠南信道の関連工事に伴う一定規模以上の土地の後利用(現在は工事施工ヤードとして使用)、撤退した民間事業用地の後利用を検討しており、これらの土地を活用して人を呼び込みたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内プロジェクトチームにより、土地活用を専門に研究している大学教授等の助言を得て事例研究等を進め、土地活用の方向案を策定していく。 ○その中で、土地活用や、地方創生に関わる企業との連携を検討。
飯田・下伊那地域のご当地グルメの魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> ○地元特産品を活用したご当地グルメを地域とともに開発し、リニア開業後、ご当地グルメ提供店舗の拡大等を目指したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○まずは下條村でご当地グルメを開発し、ブランディングを図りつつ他市町村との連携を探る。 ○情報発信やブランディングを得意とする企業等との連携を検討。

テーマ	テーマ詳細	検討の方向性
上伊那における若者(女性)の就業促進	<ul style="list-style-type: none"> ○上伊那地域からの人口が流出している（特に若い女性の流出）状況を既存企業の経営支援とともに、IT企業をはじめ様々な業種が集まる産業構造への変化により解決することを目指し、上伊那の地域経済の活性化と持続可能な地域社会の実現を目指したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上伊那地域における文系女子のロールモデルや地域企業の魅力の情報収集と発信を検討。 ○移住フェア等における「暮らし×仕事」の発信と呼び込みの強化を検討。 ○さらに、全県版での伊那市の取組（地域でのIT人材の育成）との連携の検討。 ○ブランディングを得意とする企業を探す。 ○既存企業の知名度・認知度の向上を支援する（ダイバーシティ経営の推進など）。 ○企業誘致の推進。
新たな滞在・暮らし方の実現（住宅施策）	<ul style="list-style-type: none"> ○民間企業と組んで、新築・賃貸・サブスク・シェアハウスなどの様々なケースを検討しながら住宅事業をモデル化し、移住やデュアルライフ・多地域居住に適した住まいを創り出し、富裕層やパワーのある若者を呼び込んでいきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○廃止予定の町営住宅について、知見を持つ有識者からアドバイスをもらい、移住やデュアルライフ・多地域居住のための活用の可能性を検討中。 ○移住やデュアルライフ・多地域居住に適した町営住宅の活用を提案してくれる企業を探す。
テレワーク移住者による地域活性	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て世帯のテレワーカーを中心に「優良な住居環境、サテライトオフィス・移住体験住宅」を整備し、テレワーカー移住者を増加させ、地域活性化につなげていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家活用を得意とする企業と連携し、空き家活用によるテレワーク実施者の呼び込みを進める。 ○飯田市との連携を検討。